

作成 令和2年6月30日
摂津市議会議員 松本暁彦

令和2年第2回定例会一般質問 ～本会議2日目 令和2年6月25日～
議事録（抜粋）

5 シティプロモーション戦略の具体化について

○松本議員

5 シティプロモーション戦略の具体化についてですが、魅力的な表紙のパンフレットもでき期待するものですが、まず当戦略の今年度の取組みについてお聞かせください。

(略※)

○村上議長

市長公室長

○大橋市長公室長

シティプロモーション戦略の今年度の取組みについてのご質問にお答えいたします。

今年度は、全国的にも珍しい市役所庁舎の壁面を活用したプロモーションのほか、市のブランドに位置付けております大阪銘木団地とコラボしたイベントを開催する予定でございます。大阪銘木団地のイベントにつきましては、感染症対策を踏まえ、どのような形で実施できるのか関係機関と協議を進めているところでございます。

また、シティプロモーションを効果的に進めていくためには、所管課となる広報課だけでなく全庁的に取り組むことが重要であると考えております。

そこで、各部が抱える課題やアフターコロナを想定した課題等を、シティプロモーションの観点を持って解決を図るべく「でっかな野望プロジェクト」と題した企画提案を、各部で競い合って実施してまいります。

今回は、研修という位置づけではなく、部の業務の一環として取り組むことで、より実現性が高い企画の提案がなされるものと期待するとともに、シティプロモーション企画の構築を職員が体現することで、シティプロモーションへの理解がより一層深まるものと考えております。

(略※)

[想いを言葉に、言葉を形に、形から実践へ。]

○松本議員

次にシティプロモーション戦略について、取組、野望については理解しました。さて当戦略にある市ブランドの三本柱「水辺・風景・公園」の代表ブランドの新幹線公園について、緊急事態宣言明けの開放状況で盛況とお聞きしました。新幹線公園の現況についてお聞かせください。

○村上議長

建設部長

○高尾建設部長

お答え致します。新幹線公園は、昭和57年11月の大阪貨物ターミナル駅の開業に伴い、同敷地内に公園として開設し、日本国有鉄道が所有する新幹線車両と電気機関車の無償貸与を受け、車両内部公開を始めました。

平成21年には大阪ミュージアムに登録され、平成28年には市民からのご要望を受けまして車体に再塗装を施し、運行当時の姿を再現しております。これまで、学校教育の場や、市民の活動の場として活用いただくなど多くの方々に親しまれ、近年では、来園者数が増加し、年間約32日の公開であります。1万人を超える方々にご来園いただいております。

今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月1日から5月17日までは内部公開を中止しておりましたが、緊急事態宣言の解除を受け、5月24日に再開いたしました。その前日の市ホームページによる告知で4時間限りの公開ではありましたが、210名もの方にご来園いただき、そのうち9割の方が市外からの来園でありまして、多くの方々が公開の再開を待ち望んでおられたことを改めて認識いたしております。

今後、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策として、室内換気のための電力確保や、消毒清掃などに対応する人員の確保、また駐車場整備等のアクセスを良くしてほしいといった来園者のニーズに応えてまいりたいと考えております。

○村上議長

松本議員

○松本議員

新幹線公園の状況は理解しました。この新幹線公園について更なる魅力化が必要と考えます。来園者が不便だったとかマイナスの印象をもたれないような整備、またリピーターを増やすも取組が大切であります。それを踏まえ新幹線公園魅力化向上についてはどうお考えかお聞かせください。

[想いを言葉に、言葉を形に、形から実践へ。]

○村上議長

建設部長

○高尾建設部長

お答え致します。新幹線公園は、シティプロモーション戦略におけるアンケート結果では、市管理施設の中で認知度が最も高い結果となりましたが、その値は約20%であり、今後、公園の価値や魅力向上に取組み、さらに認知度を高めていくことが重要であると認識しております。

利便性向上に向けましては、通常、第2、第4日曜日の月2回公開のところ、6月に引き続き7月以降も毎週公開することといたします。

また今後の更なる魅力向上に向け、「でっかな野望プロジェクト」の取組みとも連携し、民間活力を導入した賑わいの仕組み作りや憩いの場所となる環境整備等について検討して参ります。

○村上議長

松本議員

○松本議員

でっかな野望を企んでいると理解いたしました。是非とも推進するよう要望致します。

これ以外でもシティプロモーション戦略を一つ一つ具体化していかなければなりません。改めてこの戦略を根付かせる努力についてどうお考えかお聞かせください。

○村上議長

市長公室長

○大橋市長公室長

シティプロモーション戦略を策定するにあたりまして、事前に職員アンケートを実施したところ、「摂津市を魅力的に感じている」という回答が約16%で、摂津市を魅力と感じている職員がまだまだ少ない状況がございました。

このことから、職員には「淀川河川敷公園」や「新幹線公園」等、摂津市にある魅力を再認識してもらい、同時にそれぞれの所管事業でいかに活用できるかを考え、行動に移してもらうことが必要であり、そのことが摂津市を魅力と感じ、摂津市に愛着を持つことにつながるものと考えております。

今年度を実施いたします部単位による取組みを始め、様々な機会をとらえて、職員自身がシティプロモーションを意識して行動できるよう働きかけを行うとともに、市民や企業、団体とも連携を図りながら、より多くの方々が摂津市に関心を抱き、愛

[想いを言葉に、言葉を形に、形から実践へ。]

着度が高まるよう取り組んでまいります。

○村上議長

松本議員

○松本議員

シティプロモーションはより多くの積極的な取り組みが欠かせません。是非ですね、シティプロモーションしながら職員、そして市民が摂津市にしっかりと愛着度を高めること、合わせて摂津ブランドというものを効果的に構築していくよう要望致します。

(音声データ等より作成)

※当該質問に関係のない他の質問項目の部分は省略しています。

<質問項目一覧>

- 1 アフターコロナでの学校教育の充実について
- 2 アフターコロナでの中小企業支援と相談体制強化について
- 3 時代ニーズに応じた墓地行政について
- 4 持続可能な次期一般廃棄物処理基本計画に向けて
- 5 シティプロモーション戦略の具体化について
- 6 道路交通を含む中長期的なまちづくり整備について
- 7-1 新たな危機管理体制について
- 7-2 市の新型コロナウイルス感染症対策体制について
- 8 市のガバナンスについて

[想いを言葉に、言葉を形に、形から実践へ。]